

「第1回エリア別地域協議会」開催結果

1 開催日時・場所

【県東部】令和3年10月4日（月）午前10時から午前11時20分までの間
新川文化ホール

【県西部】令和3年10月6日（水）午後3時30分から午後4時40分までの間
高岡文化ホール

2 出席者

(1) 協議会委員

県東部 28名

県西部 27名

(2) 警察本部

地域部長、警務部首席参事官 外

3 議題等

警察本部から「再編に関する警察署別意見」、「再編の基本的考え方」、「再編（案）」、「分庁舎の業務・体制（案）」等を説明した。

4 主な意見

(1) 県東部

- ・ 現状のとおり各地に警察署を置いてほしい。
- ・ 仮に再編されたなら、分庁舎の人員をもう少し多くして、いろんな事案に迅速に対応できるように考えてもらいたい。
- ・ 交番・駐在所が今後どうなるのかが重要だと思う。入善署の事件・事故が少ないのは、交番や駐在所と住民のしっかりとした結び付き、お互いの協力によるものであり、もしそれがなくなれば、治安は守られるのか不安である。
- ・ 交番・駐在所の不在が生じている。再編が進めば今以上に不安を感じ、地域の日常的な安心感は得られないと感じる。
- ・ 交番・駐在所の不在解消のため、交番と同じように駐在所にも定年後の警察官を活用してはどうか。
- ・ 再編統合の対象警察署は老朽化している。2つの統合がいいのか3つの統合がいいのかはこれから議論が必要である。
- ・ 劔岳では毎年死亡事故が発生しており、上市署に新しく遺体安置所を作ってほしい。
- ・ 入善署や上市署はある程度、再編パターンに限られ、意見も言いやすいと思うが、エリアの真ん中である魚津署はどちらと統合するかわからないため意見も出しにくい。
- ・ 再編案は、いつまでに誰が決めるのか明確にしてほしい。また、意見がまとまらなくても再編は進めるのか。

- ・ 分庁舎として残る建物は古いため、新しく改築することも考えてほしい。
- ・ 案1（入善・黒部・魚津の再編案）の場合、現在の黒部署は入善寄りにあるが、新庁舎は魚津寄りに建てることを考えているのか。
- ・ 警察と地域住民が、防犯や交通安全で協力しながら活動の促進に努めてきたが、再編統合で署の距離が離れることで、心の距離まで離れることにならないか懸念している。地区住民が一緒になって取り組んできた活動を再編統合後も継続してほしい。
- ・ エリア別地域協議会の役割として更に踏み込んだ議論をすべきと思うが、あと1回でできるのかどうか、今後のスケジュールと併せて教えてほしい。

(2) 県西部

- ・ 道路網等を考えれば、小矢部・高岡・氷見の3署での再編という考え方もあるのではないかと思う。
- ・ 分庁舎の考え方については、警察署別で議論していたときよりもだいぶ細かいものを示してもらったが、地域警察官は三交替で分庁舎に常駐し、パトカーはずっと止まっているという理解でよいか。
- ・ 再編後に新しい警察署ができたところは旧警察署を廃止するというのであるが、耐用年数が残っていたとしても解体し、敷地を売却するという理解でよいか。
- ・ 警察活動は警察だけの力ではなく、地域住民との連携が大変大きいと思う。その中で、氷見の場合は国道160号を行けば最初に左側に氷見警察署が見えて、これは小規模署でありながら、我々にとっては大きな存在であり、もしなくなった場合、氷見市民としてどう捉えていいのか。
- ・ 再編について一般市民にはあまり認知されていなく、委員だけで話がどんどん進められると少しきつい思いもある。ただし、氷見としては再編案で第2又は第3案であれば、小規模署であっても地域住民一丸となって、警察と色々なことを前向きに頑張れるという思いはある。
- ・ 県警として最適で効率のよい署員数は何人と考えているのか。高齢者が増えて認知症・徘徊への対応やプライバシーの点からも警察署があまりに大きいと入りにくい、相談しにくいという実態もある。
- ・ 砺波地区は砺波・南砺・小矢部の3つで、消防組合や介護保険組合を組んでいる。また、ゴミは砺波と南砺の2つで組むなど、砺波は3地区で色々なことを連携しながら頑張っており、この流れで砺波の方は進めてもらえればよい。
- ・ 本庁舎が整備された市には分庁舎を置かないという考え方だが、広い土地を確保して新署を整備した場合、人口の多い場所から若干離れてしまうのではないか。
- ・ 当初は、氷見であれば小矢部まで入る再編ではないかと思っていた。富山県の西部なので西部警察でよいのではないか。ネーミングは大切だと思う。なぜ分庁舎という名称を使わなければならないのかわからない。効率化だけを考えれば、西部警察が西にひとつあり、西部警察氷見署ではどうか。高岡署氷見分庁舎であれば市民のモチベーションも下がる。

- ・ 南砺市内には3つの交番と9つの駐在所があるが、今回の再編に伴い、交番や駐在所が無くなることのないようにしてほしい。
- ・ 本庁舎が新しくできた場合、同一市内に分庁舎は置かないということであるが、例えば現在の高岡署は広小路にあり、非常に便利な場所である。仮に高岡市と氷見市の境界近くに本庁舎ができ、広小路から庁舎がなくなった場合、市民の利便性が悪くなるので、広小路の現庁舎を分庁舎として使うことは想定されないのか。
- ・ 現在の本庁舎がそこにあるのは何か意味があるはず。人口密集地、学校等がそのあたりに集約されているはず。庁舎があることにより、利便性だけでなく抑止効果もある。そうしたものが失われてしまうことが非常に危惧される。